

1943年世界最初の自閉症報告の再検討

－自閉症の原因は水銀化合物－

中央区・はなクリニック 徐 昌教（医師）

レオ・コナーは1943年世界で最初の自閉症、11例を報告した医師である。

コナーの報告では、自閉症の家族は高学歴で、子供に対する愛情が深い両親がほとんどいないとされた。これ以後、自閉症家族は「冷蔵庫のように冷たい家族」という冤罪をきせられてしまう。では、このコナーの症例をどう検討すれば、原因にたどり着けるのだろうか？

コナー報告から60年後、2人のジャーナリストが自閉症の子供たちに直接会いに行く。この執念、大胆な発想に脱帽である。

自閉症11症例の家族は3つのグループに分かれていた。

1. 森林植物・鉱山グループ、2. 医療グループ、3. それ以外、の3つである。

この異なる3グループが同じ原因で説明可能となるだろうか。

3つのグループの共通点は

G1：農薬のエチル水銀を扱う仕事。ジフテリアワクチン内のエチル水銀

G2：梅毒治療の塩化水銀を扱う仕事。ジフテリアワクチン接種

G3：ジフテリアワクチン接種

3グループの共通点は水銀化合物であった。

【結論】

- ・1943年のレオ・コナーの報告を再検討した。
- ・自閉症11例の家族歴から、多くの父母が農薬や梅毒治療で水銀を扱う仕事をしていた。
- ・子供達の11人のうち10人が水銀入りワクチン接種をしていることがわかった。
- ・自閉症の原因の一つは水銀化合物である。
- ・農薬から水銀は除去された。残るはワクチンのみ。ワクチンから水銀を抜くべきである。